

神経内科学

研究可能テーマ

研究可能テーマ	研究指導者	受け入れ可能院生数
(1)運動ニューロン病変の形態学的研究 SOD1変異マウスおよびヒト運動ニューロン疾患における上位および下位運動ニューロンの免疫組織学および超微細形態学を中心に、変性疾患における神経細胞死のメカニズムを探る。	佐々木准教授	1
(2)脳血管障害における血小板活性化機構の研究 脳梗塞や一過性脳虚血発作における血小板の役割を解明するため、ずり応力による血小板活性化機構、白血球・赤血球・内皮との相互作用などについて研究する。	内山教授	2
(3)攣縮性斜頸、眼瞼攣縮発症要因の臨床的研究	大澤准教授	1
(4)神経免疫疾患の病態解析 末梢血リンパ球の機能について、フローサイトメータ、ELISA、分子生物学的手法を用いて、研究する。	清水講師	1
(5)末梢神経疾患の病態解析* 電気生理学検査及び生検材料の病理学的検索によって病理解析を行う。	内山教授 堀場非常勤講師	1
(6)神経免疫疾患における遺伝的多型性の研究* 神経免疫疾患における遺伝的多型性の病理的意義を検討する。	橋本准教授	1
(7)脳血管障害における頸動脈エコーの研究* 脳血管障害における病態解析を行う。	原講師	1
(8)視覚情報処理時の脳活動に関する研究 視覚情報処理過程の脳活動を、生理学的手法を用いて解明する。	飯嶋講師	1

*：医師免許取得者 対象